1 集合と場合の数

	, 44	
_	不幸	

集合 A の要素が有限のとき、その個数を $_$ ___で表す.

例

A $\{1,2,3,4,5\}$ のとき、要素の個数は 5 個なので、

問題 1

$$U = \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$$
$$A = \{1, 3, 5, 7, 9\}$$
$$B = \{3, 6, 9\}$$

のとき,以下の問いに答えよ.

(1) ベン図を描け.

- (2) n(A) を求めよ.
- (3) n(B) を求めよ.
- (4) $n(A \cap B)$ を求めよ.
- (5) $n(A \cup B)$ を求めよ.
- (6) $n(\overline{A} \cap B)$ を求めよ.

問題 2

全体集合 U と, その部分集合 A, B に対し,

 $n(U)=60,\ n(A)=30,\ n(B)=20,\ n(A\cap B)=10$ を満たすとき, 以下の値を求めよ.

- $(1) \ n(\overline{A})$
- (2) $n(A \cup B)$
- (3) $n(\overline{A \cap B})$
- $(4) \ n(\overline{A} \cap \overline{B})$

問題3

25 人クラスで, 英語と数学の小テストを実施したところ, 英語で 80 点以上の生徒は 15 人, 数学で 80 点以上の生徒は 17 人, 英語と 数学ともに 80 点以上の生徒は 10 人であった. このとき, 以下の人数を求めよ.

- (1) 少なくとも一方は80点以上であった人.
- (2) ともに 80 点未満であった人.

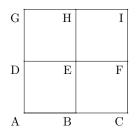
<u>問題 4</u> 100 以下の正の整数において、以下の条件を満たすものの個数を求めよ。 (1) 2 の倍数	問題 5 100 以上 200 以下の整数において, 以下の条件を満たすものの個数を求めよ。 (1) 3 の倍数
(2) 3の倍数	(2) 5 の倍数
(3) 2の倍数かつ3の倍数	(3) 3の倍数かつ5の倍数
(4) 2 の倍数または 3 の倍数	(4) 3 の倍数または 5 の倍数

2 場合の数

- Point ----

もれなく, 重複なく. そのために, 規則的に数えあげる.

問題 1



A をスタートとし、I まで行く最短路は何通りあるか.

問題 2

サイコロを2個投げたとき,以下の場合の数を求めよ.

(1) 和が6となる.

(2) 積が6となる.

問題 3

大中小3個のサイコロを同時に投げる.以下の場合の数を求めよ.

(1) 和が6となる.

(2) 積が6となる.

(3) 全て奇数となる.

問題 4

(a+b+c+d+e)(x+y+z) を展開したときの項数を求めよ.

問題 5

A ${\bf A}$ ${\bf A}$

(1) 6

(4) 122

(2) 12

(5) 3600

(3) 24

3 順列

5 個の数 $1,\,2,\,3,\,4,\,5$ から異なる数字を使ってできる以下のような数は何個あるか.

(1) 4 桁の整数

(2) 3 桁の偶数

(3) 3 桁の5の倍数

(2) 1, 2, 3, 4 のうち異なる 3 つを使い 3 桁の整数を作る.

問題 1

以下の順列の総数を求めよ.

(1) 7人から4人選んで並べる.

(3) 8人から3人のリレー選手と走順を決める.

(4) 1~8 と書かれた席に 3 人が座る.

(5) 6人の異なる景品を6人に配る.

(6) 5人を一列に並べる.

<u>問題 2</u> 大人 4 人、子供 3 人が一列に並ぶ. 以下の条件を満たすように並ぶときの並び方の総数を求めよ.	問題 3 6 個の数 0, 1, 2, 3, 4, 5 から異なる数字を使ってできる以下のような数は何個あるか.
(1) 大人が両端に並ぶ.	(1) 4桁の整数
	(2) 4 桁の奇数
(2) 大人と子供が交互に並ぶ.	
	(3) 4 桁の偶数
(3) 子供が 3 人連続して並ぶ.	

4 色々な順列

何通りあるか. ―

どうすれば計算できるか検討しよう.

4.1 円順列

A, B, C, D の 4 人を円形に並べる. どんな並べ方があるか全列挙 しよう.

- 円順列 ---

異なるn個のものを円形に並べるときの並べ方は、

問題

以下の順列の総数を求めよ

(1) 異なる5個の石を円形に並べる.

(2) 3人の人間を円形に並べる.

(3) 8人の人間を円形に並べる.

4.2 数珠順列

LA	⇒ 1	
Tritti	=7	

異なる4つの石を用いてブレスレットを作る. どんな並べ方があるか全列挙しよう.

- 数珠順列 ——

異なるn個のものの数珠順列は、

問題

以下の順列の総数を求めよ

(1) 異なる5個の石でブレスレットを作る.

(2) 異なる 10 個の石で首飾りを作る.

(3) 異なる7個の石で首飾りを作る.

何通りあるか. →

どうすれば計算できるか検討しよう.

4.3 重複順列

LA	⇒ 1	
Tritti	=7	

 \bigcirc とimesを重複を許して3個並べる。どんな並べ方があるか全列挙しよう。

- 重複順列 —

異なるn個のものの重複順列は、

問題

(1) 1, 2, 3, 4 から重複を許して 4 個の数字を選んでできる 4 桁 の整数は何個か.

(2) 10 人を A または B の 2 部屋に分ける方法. ただし, 1 人も入らない部屋があっても良い.

何通りあるか. ---

どうすれば計算できるか検討しよう.

(3) 0, 1, 2, 3 から重複を許して 4 個の数字を選んでできる 4 桁の整数は何個か.

(4) 0, 1, 2, 3 から重複を許して 4 個の数字を選んでできる 4 桁 の偶数は何個か.

5 組み合わせ 5.1 並べる 5.2 選ぶ 5人から 5人から 人並べる. 総数は何通りか. 人選ぶ. 総数は何通りか. (1) 1人 (1) 1人 (2) 2人 (2) 2人 (3) 3人 (3) 3人 (4) 4人 (4) 4人

(5) 5人

(5) 5人

/ 定義 · 異なる	n 個から r 個選ぶときの組み合わー	せの総数は
	することができる. 数のことを	
と書く i. e.		
別は種類の	果物から2種類選ぶ.	
<u>練習</u> (1) 8人	から2人えらぶ.	
(2) 5人	から3人えらぶ.	
(3) 8人	から 6 人えらぶ.	

5.5 さまざまな問題

, 子供 5 人から以下のような選び方は何通りあるか 子供関係なく, 8 人から 3 人選ぶ.
3 人を選ぶ.
3 人を選ぶ.
2人, 子供3人を選ぶ.
が少なくとも1人は含まれるように3人選ぶ.

問題 3

g	Y	を以	下の 」	ーう	に分り	ナス	z	\$ (の分に	古	は何道	í h	あ	ス・	ታን
IJ	ハ	とり	IVノa	ヽノ	V // // V	ノつ	\subset	~ `	ואנו כי	, ,, ,	ᇄᄓᄞᇝ	ロリ	α	′ ω.	// -

(1) A, B, C の 3 部屋に, 3 人ずつ分ける.

(2) Aの3部屋に2人, Bの部屋に3人, Cの部屋に4人分ける.

(3) 3 人ずつの班に分ける.

(4) 4人,4人,1人の3つに分ける.

6 同じものを含む順列

6.1 例題

 $F,\,U,\,K,\,U,\,I$ の 5 文字を全て使ってできる文字列は、何通りあるか.

6.2 練習

(1) BANANA の 6 文字を全て使ってできる文字列は、何通りあるか.

(2) KOUKOUSEI の 9 文字を全て使ってできる文字列は, 何通 りあるか.

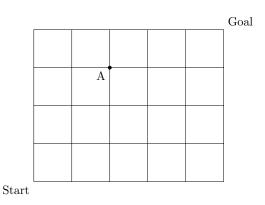
6.3 最短経路問題

Goal

Start

上の図において、Start から Goal までの経路の最短路は、何通りあるか.

練習



(1) Start から A までの経路の最短路は, 何通りあるか.

(2) A から Goal までの経路の最短路は, 何通りあるか.

(3) Start から Goal までの経路の最短路のうち, A を通るもの は, 何通りあるか.

(4) Start から Goal までの経路の最短路のうち, A を通らないものは, 何通りあるか.

7 重複組み合わせ

7.1 例題

りんご, なし, かきの 3 種類の果物売り場において, 組み合わせ自由で 4 個 1000 円で販売されている. 果物の選び方は何通りあるか.

(1) 個数列挙してみる...

(2) New 思考

7.2 問題

(1) りんご、なし、かきの 3 種類の果物売り場において、組み合わせ自由で 7 個 2000 円で販売されている。果物の選び方は何通りあるか。

(2) x+y+z=7 を満たす負でない整数 x,y,z の組の個数は、全部で何通りか.

トランプで学ぶ確率1

1 ダイヤの 1 から 5, スペードの 1 から 5 の計 10 枚から 1 枚引く. 以下の確率を求めよ. (1) 3 の倍数を引く確率.	2 ダイヤの 1 から 4, スペードの 1 から 6 の計 10 枚から同時に 2 枚引く. 以下の確率を求めよ. (1) 2 枚ともスペードである確率.	3 ダイヤ1から3の3枚とスペード1から6の6枚のトランプからそれぞれ1枚ずつ引く.以下の確率を求めよ.(1)ともに奇数である確率.	4 ダイヤとスペードそれぞれ 6 枚のトランプから 1 枚ずつ引く. 以下の確率を求めよ. (1) トランプの数値の最大値が 3 以上である確率.
(2) 2 の倍数を引く確率.			
(3) 2 の倍数かつ 3 の倍数を引く確率.	(2)少なくとも一方がダイヤである確率.	(2)和が奇数である確率.	
(4) 2 の倍数または 3 の倍数を引く確率.			(2)トランプの数値の最小値が 3 である確率.
	(3) 異なるマークのトランプを引く確率.	(3) 積が偶数である確率.	
(5) 3 の倍数を引かない確率.			

ダイヤの 1 から 9 の計 9 枚から 1 枚引く操作を 繰り返し行う.以下の確率を求めよ. ただし、引いたトランプは毎回元に戻すとする. (1) 1 回行うとき、偶数を引く確率.
(2) 2 回繰り返すとき, 1 回目に偶数, 2 回目に奇数を引く確率.
(3) 3 回繰り返し, 2 回偶数を引く確率.
(4) 5 回繰り返し, 2 回以上偶数を引く確率.

トランプで学ぶ確率2

 ダイヤの1から9の計9枚から1枚引く操作を 繰り返し行う.以下の確率を求めよ. ただし,引いたトランプは毎回元に戻さない. (1)1回行うとき,偶数を引く確率.
(2) 2 回繰り返すとき, 1 回目に偶数, 2 回目に奇数を引く確率.
(3)3 回繰り返し, 2 回偶数を引く確率.
(4)5 回繰り返し, 2 回以上偶数を引く確率.

 ダイヤの1から3,スペードの1から7の計10 枚から1枚引く.以下の確率を求めよ. 引いたカードがダイヤであったとき,そのカードが奇数である確率. 	
(2) 引いたカードが奇数であったとき, そのカード がダイヤである確率	

トランプで学ぶ確率3

2 1 から 10 のトランプ計 10 枚から 1 枚カードを引く. 引いたカードにより以下の表の通りチップをもらえる.

トランプ	もらえるチップ
1, 2, 3	\$1
4, 5	\$5
6, 7	\$10
8, 9	\$25
10	\$50

このゲームにおいて, 次の問いに答えよ.

(1) 1 回行うとき, \$10 以上のチップをもらえる確率を求めよ.

(2) 1回行うときの平均リターンを求めよ.

(3) 1回何ドルならこのゲームをやりますか. 論理的説明をせよ.

1 事象と確率

- 試行と事象 —

- 試行
 - ... 同じ試行のもとで繰り返すことのできる実験や観測.
- 事象
 - ... 試行の結果として起こる事柄.
- 全事象
 - ・・・ 1 つの試行で起こりうる結果全体の事象.
- 根元事象
 - \cdots 全事象の集合 U のただ 1 つの要素からなる部分集合で表される事象。

例

「サイコロを1回投げる」とき,

1.1 練習問題

以下の確率を求めよ.

(1) A, B, C の 3 人がジャンケンをし, あいこになる確率.

(2) A, B, C, D, E の 5 文字を無作為に横一列に並べるとき, A と B が両端になる確率.

(3) 大人 4 人, 子供 2 人を無作為に円形に並べるとき, 子供 2 人 が隣り合う確率.

- 定義

ある試行において、全ての根元事象が同様に確からしいとき、

(4) 赤玉 2 個, 白玉 3 個入った袋の中から同時に 2 個の玉を取り 出すとき, 異なる色の玉を取り出す確率.

7 場合の数・確率演習

7.1 問題

4 組の親子, 計 8 人がいる. この 8 人が, 以下のような会場の座席に座ることを考える.

ステージ A列 B列 1番 2番 3番 4番

このとき, 以下の問いに答えよ.

- (1) 8人の座席の座り方は何通りあるか.
- (2) A 列に子供が座り、親は自身の子供の後ろに座る. このような並び方は何通りあるか.
- (3) 親子が隣同士に座るような並び方は何通りあるか. ただし, ここでいう隣同士とは, 同じ列で隣接番号に座ることである.
- (4) どの親子も隣同士にならないような座り方は何通りあるか.

7.2 問題

1 のカードが 1 枚, 2 のカードが 2 枚, 3 のカードが 3 枚, 4 の カードが 4 枚の計 10 枚の中から,同時に 3 枚引く.このとき,引いたカードの最大値を M,最小値を m とし,X=M-m とする.

- (1) 3枚全てが4のカードである確率を求めよ.
- (2) X = 0 となる確率を求めよ.
- (3) X についての確率分布表を作れ.
- (4) 同時に 3 枚引く操作に対し, X の値が気に入らなかった場合もう一度だけやり直すことができる。このとき, X の期待値を最大にするには, X の値がどのようなときにやり直せば良いか。

7.3 問題

1 のカードが 4 枚, 2 のカードが 3 枚, 3 のカードが 2 枚, 4 の カードが 1 枚の計 10 枚の中から,同時に 3 枚引く.このとき,引いたカードの最大値を M,最小値を m とし,X=M+m とする.

- (1) 3枚全てが1のカードである確率を求めよ.
- (2) X=5 となる確率を求めよ.
- (3) X についての確率分布表を作れ.
- (4) 同時に 3 枚引く操作に対し, X の値が気に入らなかった場合もう一度だけやり直すことができる。このとき, X の期待値を最大にするには, X の値がどのようなときにやり直せば良いか。

7.4 問題

3個のサイコロを同時投げ、出た目によって以下のような役と点数を設定する.

役	説明	点数
ゾロ目	3つとも同じ目	10 点
階段	3つの数が連続	6 点
奇数	3 つの目が全て奇数	3 点
偶数	3つの目が全て偶数	2 点

もし出た目が気に入らなければ、気に入らないサイコロのみ選んで振り直すこともできるとする.

- (1) 振り直しの操作を禁じた場合, 各々の役の確率を求めよ.
- (2) 振り直しの操作を禁じた場合の, 点数の期待値を求めよ.
- (3) 振り直しを行うことができる場合, ゾロ目が起きる確率を求めよ. ただし, 振り直しを行う際は, 確率が最も大きくなるように振り直すサイコロを選ぶものとする.
- (4) このゲームの得点の期待値を求めよ.

7.5 問題

1 から 12 のカード計 12 枚を準備し, 2 人で以下のようなゲームを行う.

- 各々1枚ずつ無作為に選び、その数値を得点とする.
- 気に入らない場合、手札を元に戻し再度引き直すこともできる.

以下の問いに答えよ.

- (1) 得点の期待値を求めよ.
- (2) お互いに引き直しをしないとする. 自身の得点が8点の場合, このゲームに敗北する確率を求めよ.
- (3) 相手が「私の得点は6点です」と宣言してくれた。自身の得点は3点であったため引き直すことにした。引き直して勝つことができる確率を求めよ。ただし、相手は嘘をついておらず、引き直しもしないものとする。
- (4) 相手は期待値以上の得点のため、引き直しをしなかった。自身 の点数がどのような時に引き直しを選択すれば、この勝負に 勝利する確率が最も高くなるか。

7.6 問題

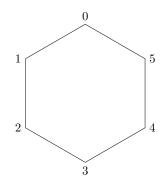
原点を始点として数直線上を動く点 P がある. サイコロを 1 回投げ, 動き方を以下の通り決める.

- 3 の倍数が出た場合, +2
- それ以外の場合, -1
- (1) 3回繰り返す場合, 点 P が原点にいる確率を求めよ.
- (2) 3回繰り返した後の点 Pの座標の期待値を求めよ.
- (3) 6回繰り返した後の点 Pの座標の期待値を求めよ.
- (4) 動き方を以下の通りに変更する.
 - 1 が出た場合, +3
 - 3 の倍数が出た場合, ±0
 - それ以外の場合, -1

このとき、6回繰り返した後の期待値を求めよ.

7.7 問題

0 を始点として、下のような正六角形の周上を動く点 P がある.

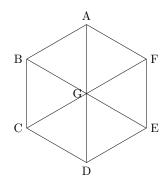


サイコロを投げて動き方を以下の通り決め、操作終了後の点 P の 位置を得点とする.

- 3 の倍数が出た場合, 反時計まわりに +2
- ◆ それ以外の場合, 反時計まわりに +1
- (1) 3回の操作後に、得点が0である確率を求めよ.
- (2) 3回の操作後に、得点が4以上である確率を求めよ.
- (3) 3回の操作後の得点の期待値を求めよ.
- (4) 3 回の操作を行う. 1 回の操作ごとに得点を記録し、それを X_1, X_2, X_3 とする. $S = X_1 + X_2 + X_3$ とするとき、S の期 待値を求めよ.

7.8 問題

図のような正六角形 ABCDEF において、点 G を向かい合う対角線の交点とする。この 7 点のうち、3 点を無作為に選んでできる図形について考える。

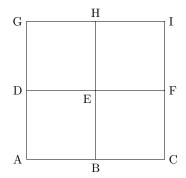


以下の問いに答えよ.

- (1) 三角形ができない確率を求めよ.
- (2) 1 辺が 1 の正三角形ができる確率を求めよ.
- (3) 直角三角形ができる確率を求めよ.
- (4) できる図形の面積の期待値を求めよ. ただし、三角形ができなかった場合の面積は 0 とする.

7.9 問題

以下のような図形において、3 点を無作為に選んでできる図形について考える。



以下の問いに答えよ.

- (1) 三角形ができない確率を求めよ.
- (2) 面積が1の三角形ができる確率を求めよ.
- (3) 面積が2の三角形ができる確率を求めよ.
- (4) できる図形の面積の期待値を求めよ. ただし、三角形ができなかった場合の面積は 0 とする.

7.10 問題

「1 段ずつ」「1 段飛ばし」のいずれかで階段を登る. 以下の問い に答えよ.

- (1) 2 段, 3 段, 4 段の登り方はそれぞれ何通りか.
- (2) 15 段を登る方法は何通りあるか.
- (3) 連続して「1 段飛ばし」は選択できないとする. このとき 15 段を登る方法は何通りあるか.
- (4) 登り方として「2 段飛ばし」を追加する. このとき 15 段を登る方法は何通りあるか.

1.2 演習問題

赤玉と白玉が計 8 個入った袋がある.以下のとき,赤玉と白玉の個数の内訳を求めよ.

(1) 1 個取り出すとき、赤玉を引く確率が $\frac{1}{4}$

(2) 2 個の玉を同時に取り出すとき、赤玉を引く確率が $\frac{15}{28}$

2 確率の基本性質

基本性質 U: 全事象, $A \subset U$ とする. (1) (2)

 $n(A \cup B) =$ なので、

- 和事象 —

 $P(A \cup B) =$

特に,

 $n(\overline{A}) =$ なので、

- 余事象 -

 $P(\overline{A}) =$

2.1 練習問題

- (1) サイコロ投げで、事象 A「偶数の目が出る」、事象 B「3 の倍数が出る」とする.
 - (a) $P(A \cap B)$ を求めよ.

(b) $P(A \cup B)$ を求めよ.

(2) 1 から 100 までの書かれた 100 枚のカードから 1 枚引くとき、偶数または 3 の倍数を引く確率を求めよ.

(3) 大小2個のサイコロを投げる.以下の確率を求めよ.

(a) 目の和が3以上となる確率.

(b) 同じ目が出る確率.

(c) 少なくとも一方は奇数である確率.

2.2 演習問題 1 2 個のサイコロを同時に投げる. 以下の確率を求めよ.	2.3 演習問題 2 3 個のサイコロを同時に投げる. 以下の確率を求めよ.
(1) 出る目の最大値が4以上である確率.	(1) 出る目の最大値が 4 以上である確率.
(2) 出る目の最大値が 2 以上 4 以下である確率.	(2) 出る目の最大値が 2 以上 4 以下である確率.
(3) 出る目の最小値が 2 である確率.	(3) 出る目の最小値が 2 である確率.

3 独立

- 独立 —

「試行が独立である」とは、いくつかの試行において、どの試行の結果も他の試行の結果に影響を受けないことをいう.

例

A さんと B さんがこの順に, 1 から 12 の書かれたカードから 1 枚ずつカードを引く. 事象 A 「A さんがカードを引く」, 事象 B 「B さんがカードを引く」とする.

● 毎回カードを戻す場合.

(1) 大小 2個のサイコロを投げる. 大のサイコロは5以上の目,

小のサイコロは偶数の目が出る確率を求めよ.

3.1 練習問題

• 引いたカードを戻さない場合

(1) 全て偶数の目が出る.

(2) 偶数の目がちょうど 2 回出る.

(3) 偶数の目が 2 回以上出る.

3.2.2 確率へ...

硬貨を6回投げるとき,以下の確率を求めよ.(1) ちょうど2回表が出る確率	袋内に赤 2, 黄 2, 青 3 の計 7 個入っている. 1 個の玉を取り出し, 色を見て戻す操作を 3 回繰り返す. 以下の確率を求めよ. (1) 3 回とも同じ色である確率.
(2) ちょうど 3 回表が出る確率	(2) 全て違う色になる確率.
(3) 4 回以上表が出る確率	(3) 青が1回も出ない確率.

3.4 練習問題 2

3.3 練習問題 1

3.5 演習問題 (数直線問題)

数直線上を動く点 P がある.この点 P はサイコロを投げ,奇数 が出れば +2,偶数が出れば -1 だけ移動するとする.以下の確率 を求めよ.ただし,点 P の初期位置は原点とする.

(1) 1回の操作後に P が +2 の位置にいる確率.

(3) 3回の操作後に P が +3 の位置にいる確率.

(2) 2回の操作後に Pが +1 の位置にいる確率.

(4) 6 回の操作後に P が +3 の位置にいる確率.

4 条件付き確率

- 条件付き確率 —

- 条件付き確率 P_A(B)
 - ... 事象 A が起こったとして, そのときに事象 B が起きる確率.

ベン図で状況整理

上の図から,

- 条件付き確率 —

事象 A が起こったとして、そのときに事象 B が起きる確率は、

 $P_A(B) =$

例

サイコロを投げて偶数の目が出たとき、その目が3の倍数である確率を求めよ。

4.1 練習問題

(1) 恐竜博物館の入場者のうち、全体の 25% が高校生で、全体の 15% が年間パスで入場した高校生である。高校生の入場者から 1 人選ぶとき、その人が年間パスで入場している確率を求めよ。

- (2) 福井大学生のうち、全体の 60% が通学に電車を利用していて、全体の 40% が自転車を利用している。また、全体の 10% が電車と自転車を共に利用している。
 - (a) 電車を利用している学生の中から1人を選ぶとき,その 生徒が自転車も利用している確率を求めよ.

(b) 自転車を利用している学生の中から1人を選ぶとき、その生徒が電車も利用している確率を求めよ.

5 独立ではない確率

5.1 練習問題

(1) 3 本のあたりくじを含む計 10 本のくじから, A, B の 2 人が この順に 1 本ずつ引く. ただし, 引いたくじは元に戻さない. このとき, B が当たりを引く確率を求めよ.

(2) 5 本のあたりくじを含む計 12 本のくじから、A, B, C の 2 人がこの順に 1 本ずつ引く. ただし、引いたくじは元に戻さない. このとき、C が当たりを引く確率を求めよ.

6 期待値

例題

以下のくじにおいて、1本あたりの賞金額を求めよ.

	賞金	本数
1 等	10000円	1本
2 等	1000円	5本
3 等	100 円	10 本
ハズレ	0円	84 本
計		100本

(2) サイコロを2回投げるとき,出る目の和の期待値を求めよ.

- 期待値 —

X のとる値と確率が以下の表のようであるとき,

\overline{X}	x_1	x_2	 x_n	計
確率	p_1	p_2	 p_n	1

X の期待値は

$$x_1p_1 + x_2p_2 + x_3p_3 + \cdots + x_np_n$$

(ただし,
$$p_1 + p_2 + \cdots + p_n = 1$$
)

6.1 練習問題 1

(1) サイコロを1回投げるとき、出る目の期待値を求めよ.

6.2 練習問題 2

- (1) サイコロを 1 回投げる試行において、次の 2 つの場合が選べるとき、どちらを選んだ方がより多くの金額を得ることができると期待できるか.
 - (a) 3 の倍数が出たら 1000 円もらえるが, その他の場合は 0 円.
 - (b) 出た目の枚数分の 100 円玉がもらえる.

6.3 練習問題3

赤玉 3 個,白玉 5 個入った袋から 3 個の玉を同時に取り出し,取り出した赤玉の個数だけ 1000 円札がもらえるゲームがある.あなたが店主である場合,1 回の金額設定を何百円にするか.ただし,店の儲けもあり,尚且つ客にも多くのリターンが見込める金額設定にせよ.

7 場合の数・確率演習

7.1 問題

4 組の親子, 計 8 人がいる. この 8 人が, 以下のような会場の座席に座ることを考える.

 A列

 B列

 1番 2番 3番 4番

このとき, 以下の問いに答えよ.

- (1) 8人の座席の座り方は何通りあるか.
- (2) A 列に子供が座り、親は自身の子供の後ろに座る. このような並び方は何通りあるか.
- (3) 親子が隣同士に座るような並び方は何通りあるか. ただし, ここでいう隣同士とは, 同じ列で隣接番号に座ることである.
- (4) どの親子も隣同士にならないような座り方は何通りあるか.

7.2 問題

1 のカードが 1 枚, 2 のカードが 2 枚, 3 のカードが 3 枚, 4 のカードが 4 枚の計 10 枚の中から,同時に 3 枚引く.このとき,引いたカードの最大値を M,最小値を m とし,X=M-m とする.

- (1) 3枚全てが4のカードである確率を求めよ.
- (2) X = 0 となる確率を求めよ.
- (3) X についての確率分布表を作れ.
- (4) 同時に 3 枚引く操作に対し, X の値が気に入らなかった場合もう一度だけやり直すことができる。このとき, X の期待値を最大にするには, X の値がどのようなときにやり直せば良いか。

7.3 問題

1 のカードが 4 枚, 2 のカードが 3 枚, 3 のカードが 2 枚, 4 の カードが 1 枚の計 10 枚の中から,同時に 3 枚引く.このとき,引いたカードの最大値を M,最小値を m とし,X=M+m とする.

- (1) 3枚全てが1のカードである確率を求めよ.
- (2) X=5 となる確率を求めよ.
- (3) X についての確率分布表を作れ.
- (4) 同時に 3 枚引く操作に対し, X の値が気に入らなかった場合もう一度だけやり直すことができる。このとき, X の期待値を最大にするには, X の値がどのようなときにやり直せば良いか。

7.4 問題

3個のサイコロを同時投げ、出た目によって以下のような役と点数を設定する.

役	説明	点数
ゾロ目	3つとも同じ目	10 点
階段	3つの数が連続	6 点
奇数	3 つの目が全て奇数	3 点
偶数	3 つの目が全て偶数	2 点

もし出た目が気に入らなければ、気に入らないサイコロのみ選んで振り直すこともできるとする.

- (1) 振り直しの操作を禁じた場合, 各々の役の確率を求めよ.
- (2) 振り直しの操作を禁じた場合の, 点数の期待値を求めよ.
- (3) 振り直しを行うことができる場合, ゾロ目が起きる確率を求めよ. ただし, 振り直しを行う際は, 確率が最も大きくなるように振り直すサイコロを選ぶものとする.
- (4) このゲームの得点の期待値を求めよ.

7.5 問題

1 から 12 のカード計 12 枚を準備し, 2 人で以下のようなゲームを行う.

- 各々1枚ずつ無作為に選び、その数値を得点とする.
- 気に入らない場合、手札を元に戻し再度引き直すこともできる.

以下の問いに答えよ.

- (1) 得点の期待値を求めよ.
- (2) お互いに引き直しをしないとする. 自身の得点が8点の場合, このゲームに敗北する確率を求めよ.
- (3) 相手が「私の得点は6点です」と宣言してくれた。自身の得点は3点であったため引き直すことにした。引き直して勝つことができる確率を求めよ。ただし、相手は嘘をついておらず、引き直しもしないものとする。
- (4) 相手は期待値以上の得点のため、引き直しをしなかった。自身 の点数がどのような時に引き直しを選択すれば、この勝負に 勝利する確率が最も高くなるか。

7.6 問題

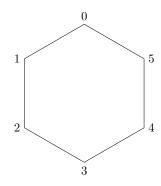
原点を始点として数直線上を動く点 P がある. サイコロを 1 回投げ, 動き方を以下の通り決める.

- 3 の倍数が出た場合, +2
- それ以外の場合, -1
- (1) 3回繰り返す場合, 点 P が原点にいる確率を求めよ.
- (2) 3回繰り返した後の点 Pの座標の期待値を求めよ.
- (3) 6回繰り返した後の点 Pの座標の期待値を求めよ.
- (4) 動き方を以下の通りに変更する.
 - 1 が出た場合, +3
 - 3 の倍数が出た場合, ±0
 - それ以外の場合, -1

このとき、6回繰り返した後の期待値を求めよ.

7.7 問題

0 を始点として、下のような正六角形の周上を動く点 P がある.

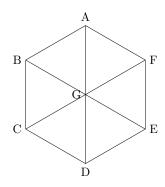


サイコロを投げて動き方を以下の通り決め、操作終了後の点 P の 位置を得点とする.

- 3 の倍数が出た場合, 反時計まわりに +2
- ◆ それ以外の場合, 反時計まわりに +1
- (1) 3回の操作後に、得点が0である確率を求めよ.
- (2) 3回の操作後に、得点が4以上である確率を求めよ.
- (3) 3回の操作後の得点の期待値を求めよ.
- (4) 3 回の操作を行う. 1 回の操作ごとに得点を記録し、それを X_1, X_2, X_3 とする. $S = X_1 + X_2 + X_3$ とするとき、S の期 待値を求めよ.

7.8 問題

図のような正六角形 ABCDEF において、点 G を向かい合う対角線の交点とする。この 7 点のうち、3 点を無作為に選んでできる図形について考える。

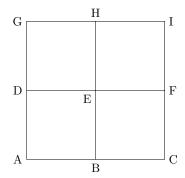


以下の問いに答えよ.

- (1) 三角形ができない確率を求めよ.
- (2) 1 辺が 1 の正三角形ができる確率を求めよ.
- (3) 直角三角形ができる確率を求めよ.
- (4) できる図形の面積の期待値を求めよ. ただし、三角形ができなかった場合の面積は 0 とする.

7.9 問題

以下のような図形において、3 点を無作為に選んでできる図形について考える。



以下の問いに答えよ.

- (1) 三角形ができない確率を求めよ.
- (2) 面積が1の三角形ができる確率を求めよ.
- (3) 面積が2の三角形ができる確率を求めよ.
- (4) できる図形の面積の期待値を求めよ. ただし、三角形ができなかった場合の面積は 0 とする.

7.10 問題

「1 段ずつ」「1 段飛ばし」のいずれかで階段を登る. 以下の問い に答えよ.

- (1) 2 段, 3 段, 4 段の登り方はそれぞれ何通りか.
- (2) 15 段を登る方法は何通りあるか.
- (3) 連続して「1 段飛ばし」は選択できないとする. このとき 15 段を登る方法は何通りあるか.
- (4) 登り方として「2 段飛ばし」を追加する. このとき 15 段を登る方法は何通りあるか.

7.11 問題

n を 2 以上の整数とする. 縦 2 行, 横 n 列のマスに 1 から 2n までの整数を重複なく入れた表を T(n) とする. また, 「減少表」を以下で定義する.

減少表 —

以下の性質を満たすT(n)を減少表といい,S(n)とする.

- 横に並ぶ2個の数字について、(左の数字)>(右の数字) が常に成立。
- 縦に並ぶ2個の数字について、(上の数字)>(下の数字) が常に成立。
- (1) T(2) は何通りあるか. また, そのうちで S(2) は何通りあるか.
- (2) S(3) は何通りあるか.
- (3) S(4) は何通りあるか.
- (4) S(5) は何通りあるか.